

生き物研究所

五木村にいる生き物の種類

五木村には、たくさんの生き物が生息しています。特に、よく見られるのは、

『シカ』『サル』『イノシシ』がよく見られます。動物による被害も多数見られます。

他にも、『コウモリ類』、『プライヤキリバ類』などもあります。九折瀬では、

2004年11月から2005年の1年間の洞窟調査では、

『ユキガシラコウモリ』『キクガシラコウモリ』『ツノノコギリヤスデ』

『オオセリュウガヤスデ』『ツツラセメクラチビゴミムシ』『イツキナシナミグモ』

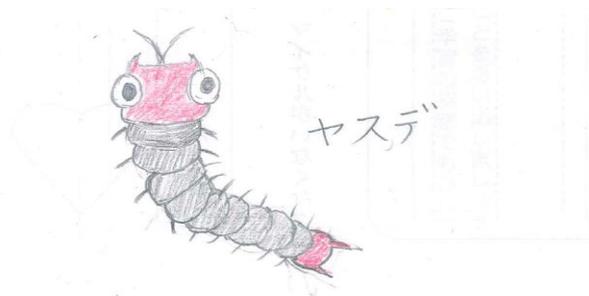
などが見つかりました。『コウモリ類』は、絶滅が危惧されました。五木には、

他にもたくさんの生き物が生息しています。

引用・参考文献

・『市民調査による九折瀬洞に生息する生物の現況と川辺川ダム計画の影響調査活動』九折瀬洞窟調査グループ

・『五木村鳥獣被害防止計画』



生き物による被害

五木村には、たくさんの生き物がいます。

その中でも、人間にも被害を与える、危険な生き物がいます。

事務所の周りに菊芋を植えていたのが芽をだしていたのですが、最近誰かが新芽を摘んでいるのかと、思っていたらなんと鹿が、食べていました。

夜になると、民家にも侵入して花や新芽をたべているようです。

深夜の鹿問題です。

五木村商工会によると

鹿による特徴的な被害として、ソバの食害、ヒノキ、スギの剥皮被害等、収穫時期や成長に合わせて被害作物は多岐にわたっている。

被害区域は、村全域に広がっている。鹿による被害は年間を通して発生しており、農林産物等の被害が出ている。

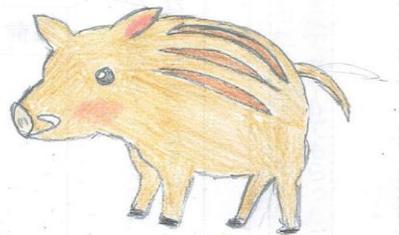
サル



エガイ



イノシシ



五木村の生き物についてのまとめ

五木村の生き物は、主に昼に活動している生き物が多くいることがわかりました。五木村には、危険な生き物もありますが、可愛い生き物もあります。実際に五木村には、色々な生き物がいるので、見られることは少なくありません。ですが、急に襲ってくる生き物もあります。この生き物たちは、おくびょうな性格や、とても強気な生き物たちなど生き物によってそれぞれの性格は異なります。また、五木村の生き物の多くはおくびょうな性格のものが多くということがわかりました。おくびょうな性格だからと言っておそってこないわけでもないのであまり近づかないことをおすすめします。

これらの生き物を調べてみて、私は、五木村にいる生き物は五木村だけではなく日本全域にいる有名な生き物だということがわかりました。五木村の生き物について色々なことを知ることができました。五木村を知らない人や五木村に来たことがない人に五木村の生き物を発信していき、私自身ももっと知りたいです。

